

降雨に伴うダム防災情報（第3報）

鳴子ダム管理所では、5時4分から特別防災操作（洪水貯留）を実施していましたが、雨量及び下流河川の状況を踏まえ、7月16日13時30分に特別操作（洪水貯留）を終了したことにより、『警戒体制』を解除します。

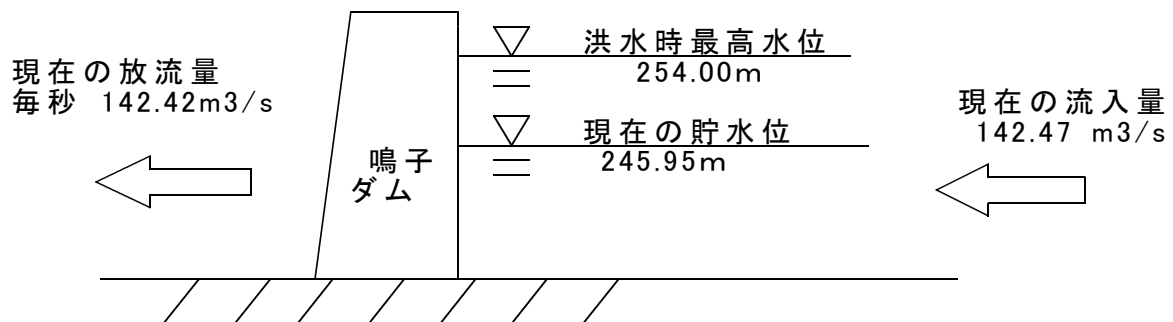
なお、今後もダム水位を低下させるため、ダム放流を継続します。

河川水位が平常時の状態に回復するまで、今後もダムからの情報に注意してください。

1. 鳴子ダムの現況

7月16日13時30分現在の鳴子ダムのダム貯水池状況は以下のとおりです。

ダム貯水位	標高 245.95 m
ダム流入量	142.47 m ³ /s
ダム放流量	142.42 m ³ /s
貯水率	52.3%
流域平均時間雨量	0.3mm（13～14時）
流域平均累計雨量	210.7mm



2. 被害及び復旧状況

現在、確認されている被害等はありません。

3. 今後の見通し

今後、ダムへの流入量は減少する見込みです。

ただし、今後の気象状況によっては、ダムからの放流が増加する場合がありますので、今後の情報に注意してください。

関連情報は鳴子ダムホームページ「リアルタイム情報」を参照してください。

<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
管理所長 櫻井 隆広
専門官 岩渕 直喜
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855